



## 市民の移動手段となる路線バスを守るため 路線バスの避難訓練が実施されます



ターゲット 11.2

令和4年8月4日

郡山市建設交通部

総合交通政策課

課長 佐藤 宏行

TEL：924-3721

SDGs ターゲット 11.2 「全ての人々に安全かつ安価で容易に利用できる、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する」

市民の皆様の移動手段となる路線バス車両の被災をさけるため、「災害時におけるバス車両避難に関する協定」に基づき、バス車両の避難訓練が実施されます。

集中豪雨を想定し、福島交通のバス車両 19 台が保土谷化学工業株式会社郡山工場敷地内に避難いたします。

1 日 程 8月9日(火)～10日(水)

2 場 所 避難開始場所：福島交通株式会社郡山支社（郡山市向河原町 2-23）及び郡山駅前  
避難先：保土谷化学工業株式会社郡山工場（福島県郡山市谷島町 4 番 5 号）

### 3 避難訓練スケジュール

#### (1)バス車両の避難(8月9日(火))

【時 間】	福島交通郡山支社からの避難(8 台)	午後 4 時～午後 5 時
	郡山駅前からの避難(11 台)	午後 5 時 56 分～午後 8 時 15 分

#### (2)避難バス車両の撤収(8月10日(水))

【時 間】	福島交通郡山支社への撤収(19 台)	午前 7 時 00 分～午前 9 時 20 分
-------	--------------------	-------------------------

※取材につきましては、8月9日(火)午後4時～午後5時に保土谷化学工業株式会社郡山工場をお願いいたします。

#### <協定締結・避難訓練の経緯等>

異常気象による集中豪雨が多発する中で、市民の移動手段となる路線バス車両の被災を避けるため、バス車両の退避場所の確保に関し、福島交通株式会社・保土谷化学工業株式会社・郡山市にて災害時等におけるバス車両退避に関する3者協定を2019年10月7日に締結しました。

今回の避難訓練は、協定に基づき、台風や豪雨が多発する季節に備え、改めて避難手順を確認するために実施されるもので、今年で3回目の実施となります。